

病虫害発生予察情報

7 月月報

平成 25 年 8 月 15 日
東京都病虫害防除所

1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2013 年 7 月	気 温 ()						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	31.5	3.4	22.8	2.6	26.6	2.9	4.5	8	55.9	148
中旬	32.5	2.9	23.3	1.7	27.3	2.2	13.5	29	59.2	148
下旬	30.5	-0.6	22.6	-0.1	25.8	-0.4	51.5	88	33.2	53
平均	31.4	1.8	22.9	1.4	26.5	1.5				
合計							69.5	43	148.3	104

観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

平年差（比）：平年値（1981～2010 年の平均値）からの差（比）

< 天候概況 >（千代田区大手町）

気 温：上・中旬は高く、下旬は平年並だった。

降 水 量：上旬は少なく、中旬は多く、下旬は平年並だった。

日照時間：上・中旬は多く、下旬は少なかった。

上旬：前半は日本海や北陸沿岸に停滞した梅雨前線の影響で曇りや雨の日が多くなった。後半は太平洋高気圧に覆われ、晴れの日が多くなったが、7 日と 8 日は気温の上昇により大気の状態が非常に不安定となって、夕方は雷雨となった。東京（大手町）の気温は 6 日以降はかなり高い状態が続き、7 日から 10 日にかけて猛暑日が連続した。なお、関東甲信地方は 7 月 6 日ごろに梅雨明けしたと見られる。

中旬：11 日と 12 日は太平洋高気圧に覆われておおむね晴れた。その他の日は、東北地方に停滞した梅雨前線や低気圧の影響で、雨や曇りの日が多く、14 日は雷を伴った大雨となった。また、期間前半は、南から暖かい空気が流れ込んだため、11 日から 14 日にかけては気温がかなり高くなった。

下旬：南からの湿った気流や気圧の谷の影響で曇りや雨の日が多くなった。23 日と 27 日は上空の寒気の影響で大気の状態が不安定となったため雷雨となり、特に 23 日は局地的に猛烈な雨が降ったところがあった。

2 作物生育概況

(1) イネ

植付け後の生育はおおむね順調であった。

(2) 野菜類

果菜類：トマト、キュウリの収穫はおおむね終了である。ナスの生育は順調であるが、一

部で乾燥、高温の影響で遅れている。スイートコーンの生育は順調であった。
 葉根菜類：施設栽培のコマツナは高温の影響により、カッピングが多く、生育も遅れた。
 ブロッコリー、キャベツなどの苗の生育はおおむね順調であった。ニンジン全体として発芽が揃い、順調であるが、一部で乾燥による発芽不良がみられた。
 いも類：サトイモはおおむね順調であるが、一部で乾燥による生育不良がみられた。

(3) 果樹

農総研の果樹圃場（灰色低地土）におけるナシ主要品種の生育状況は以下のとおり。
 幸水：開花以降の天候の影響で、肥大にムラが出ている。

(4) 茶樹

7月の生育状況は、ほぼ平年並であった。

3 病害虫の発生概況

(1) イネの病害虫

いもち病（平野部）	< 少 >	発生は少なかった。
いもち病（山間部）	< 少 >	発生は少なかった。
紋枯病	< 並 >	発生は平年並であった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< 少 >	発生は少なかった。
コブノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウнка	< やや多 >	発生はやや多かった。
セジロウunka	< やや少 >	発生はやや少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

(2) 果樹の病害虫

ナシ

黒星病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
黒斑病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

果樹共通

チャバネアオカメムシ	< 少 >	フェロモントラップと予察灯の誘殺数は少なかった。
クサギカメムシ	< 少 >	予察灯の誘殺数は少なかった。

(3) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< やや多 >	発生はやや多かった。
チャハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
チャノホソガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナガチャコガネ	< 少 >	発生は少なかった。

(4) 野菜の病害虫

トマト

モザイク病	< 並 >	発生は平年並であった。
葉かび病	< 少 >	発生は少なかった。

白ぶくれ症	< やや少 >	発生はやや少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< 少 >	発生は少なかった。
キュウリ		
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
べと病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
斑点細菌病	< 少 >	発生は少なかった。
ナス		
うどんこ病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
半身萎凋病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< 並 >	発生は一部の圃場で多かった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< 少 >	発生は少なかった。
エダマメ		
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ダイズサヤタマバエ	< 少 >	発生は少なかった。
ダイズサヤムシガ	< 少 >	発生は少なかった。
コマツナ		
白さび病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
炭疽病	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ネギ		
黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< 少 >	発生は少なかった。
 (5) 花きの病害虫		
シクラメン		
ホコリダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
アザミウマ類	< 少 >	発生は少なかった。
花き共通の病害虫		
灰色かび病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
 (6) 植木の病害虫		
街路樹など		
チャドクガ	< 並 >	発生は平年並であった。

(7) 島しょの病害虫

- 利 島：ツバキでトビモンオオエダシャクの発生が一部が多かった。
 三宅島：キュウリでウリハムシの発生が多かった。
 御蔵島：キュウリ等の苗でアブラムシの発生が目立った。
 八丈島：イネでイネツトムシの発生が少し目立った。
 その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

設置場所	設置日	調査日	誘殺数	
			チチュウカイ ミバエ	ウリミバエ ミカンコミバエ
築地市場	7月11日	8月9日	0	0
大田市場	7月11日	8月9日	0	0
板橋市場	7月11日	8月9日	0	0
淀橋市場	7月11日	8月9日	0	0
北足立青果市場	7月11日	8月9日	0	0
昭島市場	7月12日	8月9日	0	0
八王子北野市場	7月12日	8月9日	0	0
多摩ニュータウン市場	7月12日	8月9日	0	0
国立市場	7月12日	8月9日	0	0
東久留米市場	7月12日	8月9日	0	0

病害虫防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、
防除のポイントなどをお知らせしています。